Strada

Panasonic

取付説明書

マルチカメラシステム

品　番

オプションカメラ（正像タイプ）　**CY-MCS701KD**

オプションカメラ（鏡像タイプ）　**CY-MCS700KD**

取り付け・配線の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

販売店・取付業者様へのお願い

● 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

● 本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

PRINTED WITH SOYINK™　この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品　名	数量
❶	オプションカメラ ● CY-MCS701KD コード5 m ● CY-MCS700KD コード4 m	1
❷	コードクランパー	7
❸	コードレール (18 cm)	4

番号	品　名	数量
❹	束線バンド	2
❺	タッピンねじ （φ2.6 × 8 ㎜）	2
❻	印刷物 ● 取付説明書（本書）	1
❼	保証書	1

松下電器産業株式会社
パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539　横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様ご相談センター

● 電　話　フリーダイヤル　0120-50-8729
受付 9:00 ～ 17:00/365日

● 一 般 電 話　045-929-1265　（携帯電話･PHSなど）

● F　A　X　045-938-1573

一般電話･FAX　受付 9:00 ～ 17:00（土･日･祝日･当社休日を除く）

※　一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

YEFM294436A　F1107-1018

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

ご使用に関するご注意

故障や異常な状態のまま使用しない

禁　止

万一、故障（画像が映らないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音･異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

⚠ 警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12 V⊖アース車で使用する

本機はDC12 V⊖アース車専用です。DC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

取り付けなどに保安部品を絶対に使わない

禁　止

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの⊖端子をはずす

バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

分解・修理、および改造をしない

分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

禁　止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

ご使用に関するご注意

必ず目視による安全確認をしながらゆっくり移動する

カメラの映像は実際の距離と感覚が異なります。また、映し出す範囲には限界があります。画面だけでなく、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり移動してください。人や物にぶつかり、事故の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

コードを破損しない

禁　止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。
断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。
- カメラのコードが傷つくと、傷の部分からコードを通してカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、火災や感電、故障の原因になることがあります。

はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける

取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する

配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

コードは、水が浸入しないように車内へ引き込む

雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない

禁　止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火・感電やけが、故障の原因になることがあります。

自動洗車機（高圧水）による洗車をしない

禁　止

カメラ内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。また、脱落して事故やけがの原因になります。

本製品について

- 本製品は、マルチカメラシステムに増設して、運転席側前方（CY-MCS701KD）または助手席側後方（CY-MCS700KD）を見ることができます。
- CY-MCS701KDとCY-MCS700KDの両方を同時に接続することはできません。

適合機種：
- マルチカメラシステム
  CY-MCRS70KD
  CY-MCS70KD

作業の順序

① バッテリーの⊖端子をはずす。

② 配線する。
- 接続先の機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

③ 取り付ける。

④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、
安全のため必ず手袋を使用してください。

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭きとってください。
- あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。
  貼りなおしできません。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

■しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォッガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると接着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水などをはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

配線のしかた

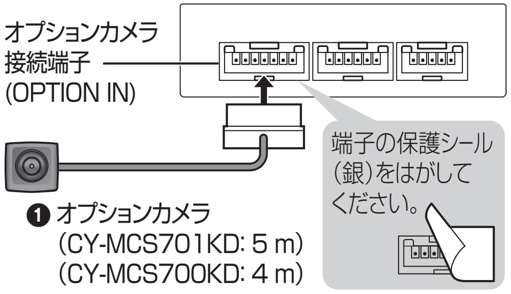
配線が終了したら、必ずカメラの設定を行ってください。
詳しくは、接続する機器（カーナビゲーション/カーテレビ）の説明書をご覧ください。

- **接続する機器側の説明書に従って配線し、設定・操作してください。**
- **車種や組み合わせる機器によって、別売のコードが必要な場合や接続できない場合があります。**
  お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。
- **他社製品との接続に関しては、お使いの機器メーカーの相談窓口にお問い合わせください。**

お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
  また、着脱時にはコードを引っぱらないでください。
- カメラのコードは延長しないでください。
  画面にノイズが出たり故障の原因となります。

別売 カメラコントローラー
（CY-MCRS70KD/CY-MCS70KDに付属）

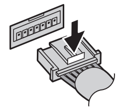


❶ オプションカメラ
（CY-MCS701KD: 5 m）
（CY-MCS700KD: 4 m）

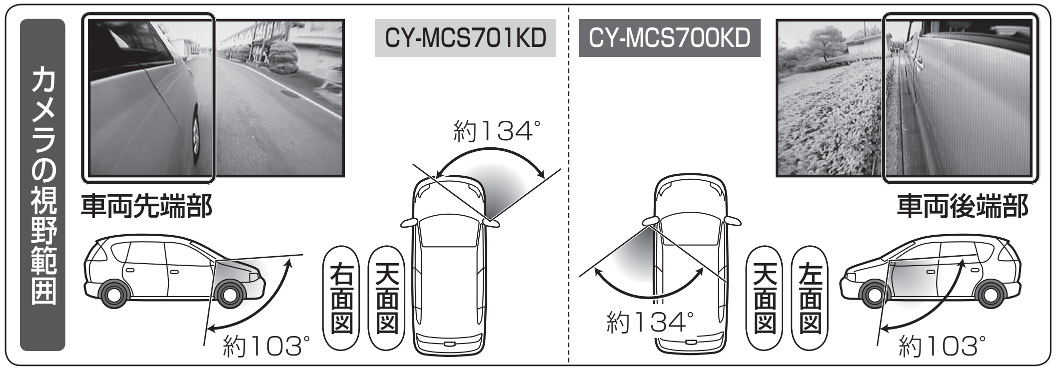
■ ロック付きコードの取りはずしかた

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

オプションカメラのコード

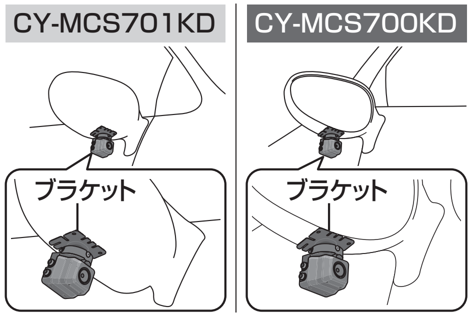


取り付けかた



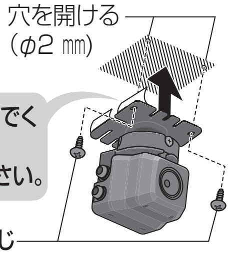
❶ オプションカメラを助手席側サイドミラー下部に取り付ける。

① 取り付ける面に合うように、ブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)



② 裏紙をはがして、オプションカメラをしっかり密着させる。

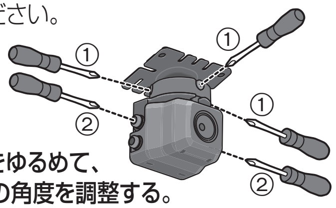
- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。



❷ 車両先端部がモニターの右端に映るように、カメラの角度を調整する。

① ボールジョイントの角度を調整する。
[調整後、ねじ(3箇所)をしっかりと締める]

- 取り付け位置により3箇所とも締められない場合は、3箇所のうち2箇所を締めてください。



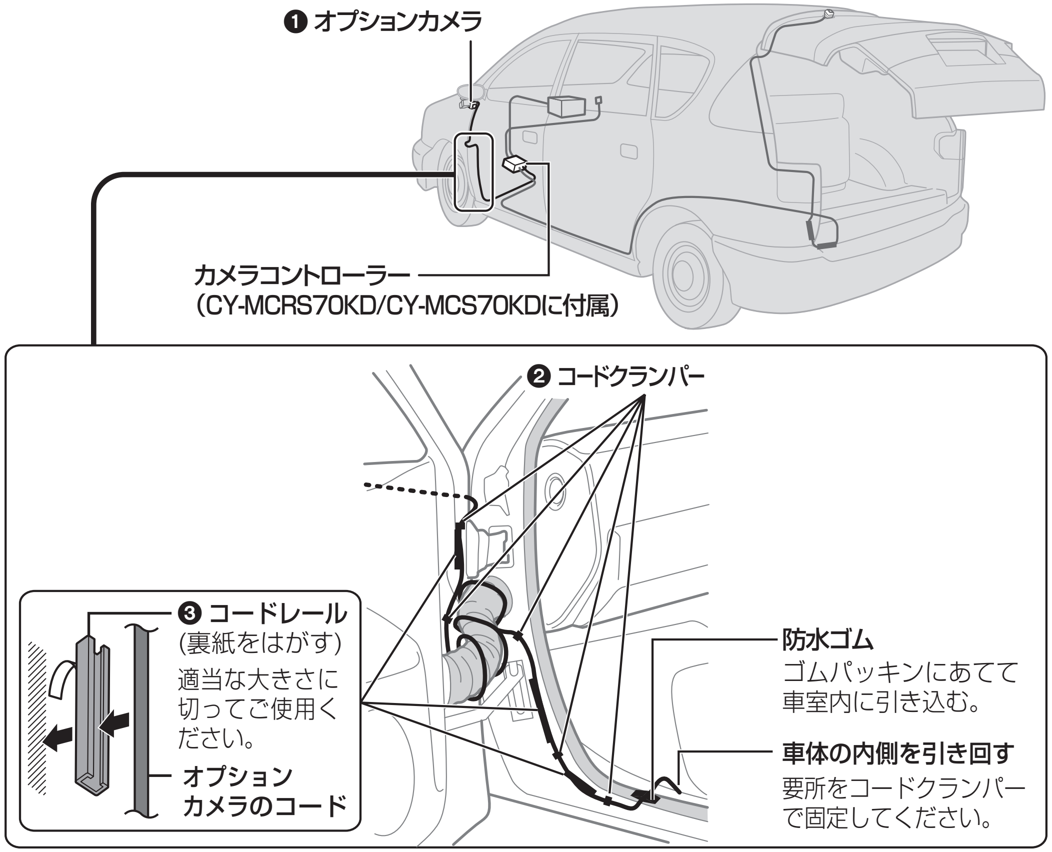
② ねじをゆるめて、上下の角度を調整する。
(調整後、しっかりと締める)

お願い

- カメラがミラーの端からはみ出さない位置に取り付けてください。
- ミラーを格納したときにカメラが車両に当たらない位置に取り付けてください。
- ミラー内部の配線に傷をつけないように取り付けてください。

コードの引き回し(例)

- 下図はCY-MCS700KDの例です。
CY-MCS701KDの場合も同様に引き回してください。
- 雨水などが浸入しないようにカメラのコードを引き込んでください。
- ドアやサイドミラーの開閉でコードが引っぱられないように、コードを余分にたるませて引き回してください。



お願い

- ドアをゆっくり開閉し、カメラのコードがドアの縁に挟まれたり、こすれていないか十分に確認してください。コードが傷つくと、断線やショートによる故障の原因となります。
- カメラのコードはアンテナコードからできるだけ離し、引き回してください。(テレビ、ラジオの音声に雑音が入ることがあります。)
- ラジオ放送に雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスからカメラのコードを離してください。